

腎臓移植に係る同時移植と親族優先の関係について

【前提】 臓器提供者（ドナー）から肝臓及び腎（1腎の場合を含む）、膵臓及び腎（1腎の場合を含む）の提供があった場合には、肝腎同時移植希望者や膵腎同時移植希望者が腎単独移植希望者よりも優先される。

また、肝腎同時移植希望者と膵腎同時移植希望者が選定され、ドナーから1腎の提供がある場合は、肝腎同時移植者に優先的に腎臓を配分する。

【現状】

肝臓移植希望者択基準、膵臓移植希望者選択基準において、それぞれ第一位に肝腎同時移植希望者、膵腎同時移植希望者が選択された場合を想定。

			臓器提供者の腎臓		
			2腎		1腎
移植希望者		親族の該当			
肝臓選択基準	第一位：肝腎同時移植	—	1		1
膵臓選択基準	第一位：膵腎同時移植	—		2	
腎臓選択基準	第一位：腎臓単独	—			
腎臓選択基準	第二位：腎臓単独	—			

【今後（案）】

（1）腎臓移植希望者（レシピエント）が2名とも優先すべき親族の場合

			臓器提供者の腎臓		
			2腎提供		1腎
移植希望者		親族の該当			
肝臓選択基準	第一位：肝腎同時移植	無			
膵臓選択基準	第一位：膵腎同時移植	無			
腎臓選択基準	第一位：腎臓単独	有	1		1
腎臓選択基準	第二位：腎臓単独	有		2	

（2）腎臓移植希望者（レシピエント）の内1名が優先すべき親族の場合

			臓器提供者の腎臓		
			2腎提供		1腎
移植希望者		親族の該当			
肝臓選択基準	第一位：肝腎同時移植	無		2	
膵臓選択基準	第一位：膵腎同時移植	無			
腎臓選択基準	第一位：腎臓単独	有	1		1
腎臓選択基準	第二位：腎臓単独	無			